

ソフィアメディ陽性者対応チームにおける陽性者対応の経過

日付	病日	感染者		対応		職員の状況
		訪問利用者（新規受入）	利用者家族	内部	外部	
2020年 10月6日	1日目					○ 10/2に会食した友人が陽性判明し、A（ガン末期・50代、他社訪問看護を毎日利用）もPCR検査を受けることに
10月9日	4日目			○ Aの担当クリニックよりステーションに陽性者の訪問が可能かの問い合わせ ○ ステーションから陽性者対応チームに連絡し、陽性者対応チームがAに関する情報収集及び調整を担う	○ Aが利用していた他社訪問看護ステーションのスタッフは濃厚接触者判定に ○ 身の回りの世話は同居家族（Aの母、80代）が行う	
10月12日	7日目			○ 陽性者対応チームの看護師が訪問開始（月～土）	○ 担当クリニックが夜間・日曜日に訪問	○ 陽性者対応チームの看護師2人で週6日を曜日で分けて訪問 ○ グループチャット、オンラインミーティング等で随時情報共有
10月14日	9日目			○ 生活援助も一部実施することに	○ 同居家族が陽性判明、入院となる。 ○ 生活援助に入れる訪問介護事業所をケアマネを通じて探すが見つからず。	
				○ 近隣の自社ステーションへの移行に向けた調整	○ 主治医・保健所と利用者Aの陰性化の判断にかかわるやりとり	○ 移行先のステーションもグループチャット等を閲覧 ○ 陽性者対応チームの看護師が移行先のステーション看護師に書面及びオンラインミーティングで説明・質疑応答
10月22日	17日目				○ 保健所による隔離解除の判断	
10月24日	19日目			○ 近隣の自社のステーションへ引継ぎ完了		○ ステーションでフルPPE対応
11月1日	27日目			○ 移行先ステーションで通常対応へ		

本資料は令和2年度老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業分）「新型コロナウイルス感染症影響下における介護サービス事業所や自治体の取組に関する調査研究事業」の一環として一般社団法人人とまちづくり研究所が作成したものです。